



令和 6 年 8 月 2 5 日

国土交通省中部地方整備局

気象庁名古屋地方気象台

～東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会～
中部地方整備局と名古屋地方気象台で
構成する情報共有準備室を設置しました。

東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会は、令和 6 年台風第 10 号に備えるため、中部地方整備局と名古屋地方気象台で構成する情報共有準備室を設置しました。今後、濃尾平野の関係機関（53 機関）に気象・水文情報の提供を行うとともに、関係機関の対応状況等の情報提供・共有を行い、大規模災害に備えた準備を行います。地域の皆様は、今後の台風情報や自治体からの情報にご注意をお願いします。

1. 東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会の概要

東海地方のゼロメートル地帯で計画規模を超える高潮や洪水による大規模且つ広域な浸水被害が発生した場合において、関係機関の連携などによって被害を最小化することを目的し、平成 18 年 11 月に設置されました。

- ・ 協議会構成機関（記者発表時点）

53 機関（オブザーバー含む）

構成機関は、規約別表をご覧ください。

- ・ 協議会 規約

https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/tokai_nederland/pdf/kikikanri_kiyaku_01.pdf

- ・ 危機管理行動計画（第四版）

https://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/tokai_nederland/pdf/kikikanri1_01.pdf

2. 情報共有準備室について

台風の予測が一定の条件を満たした場合、東海地方の低平地に大規模な浸水被害が発生するおそれがあることをいち早く把握し、東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会関係機関に大規模災害対応に向けた情報収集や準備を促すことを目的に、東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会は、中部地方整備局と名古屋地方気象台で構成する情報共有準備室を設置します。

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

4. 問い合わせ先

中部地方整備局 河川部 水災害対策センター

水災害対策センター長 川村 昭彦 水災害対策専門官 飯嶋 有年

水災害対策係長 山口 涼

T E L 052-685-5117、F A X 052-953-8310